

第7章 部門別個別原価計算

学習の要点

1. 原価部門の設定
 - 製造部門と補助部門
 - 補助部門の分類
 - ① 補助経営部門
 - ② 工場管理部門

2. 部門別個別原価計算の手続き
 - 部門個別費と部門共通費
 - 部門共通費の配賦
 - 補助部門費と製造部門費
 - 補助部門費の配賦
 - ① 直接配賦法
 - ② 相互配賦法
 - ③ 階梯式配賦法

●メモ●

例題コーナー

例題

次の資料により、補助部門費配賦表の作成をしましょう。

配賦基準	甲部門	乙部門	動力部	修繕部	工場事務部
従業員数	30人	20人	12人	15人	8人
床面積	40㎡	30㎡	25㎡	15㎡	10㎡
電力消費量	35kwh	25kwh	22kwh	8kwh	5kwh
修繕作業時間	42時間	78時間	30時間	20時間	10時間
機械運転時間	1,575時間	1,925時間	1,255時間	975時間	—

補助部門費配賦表

費目	配賦基準	合計	製造部門		補助部門		
			甲部門	乙部門	動力部	修繕部	工場事務部
部門個別費							
間接材料費		1,215,000	344,000	600,000	253,000	18,000	—
間接労務費		1,070,000	276,000	520,000	60,000	110,000	104,000
部門共通費							
間接労務費	従業員数	765,000					
減価償却費	床面積	360,000					
電力料	電力消費量	190,000					
部門費合計							

メモ

例題コーナー

正解は次のようになります。

補助部門費配分表

費目	配賦基準	合計	製造部門		補助部門		
			甲部門	乙部門	動力部	修繕部	工場事務部
部門個別費							
間接材料費		1,215,000	344,000	600,000	253,000	18,000	-
間接労務費		1,070,000	276,000	520,000	60,000	110,000	104,000
部門共通費							
間接労務費	従業員数	765,000	270,000	180,000	108,000	135,000	72,000
減価償却費	床面積	360,000	120,000	90,000	75,000	45,000	30,000
電力料	電力消費量	190,000	70,000	50,000	44,000	16,000	10,000
部門費合計		3,600,000	1,080,000	1,440,000	540,000	324,000	216,000

メモ

例題コーナー

例題

次の資料により、直接配賦法で補助部門費配賦表の作成をしましょう。

配賦基準	甲部門	乙部門	動力部	修繕部	工場事務部
従業員数	30人	20人	12人	15人	8人
床面積	40㎡	30㎡	25㎡	15㎡	10㎡
電力消費量	1,575kwh	1,925kwh	920kwh	180kwh	55kwh
修繕作業時間	42時間	78時間	30時間	20時間	10時間

補助部門費配賦表

費目	配賦基準	合計	製造部門		補助部門		
			甲製造部門	乙製造部門	動力部	修繕部	工場事務部
部門費合計		3,600,000	1,080,000	1,440,000	540,000	324,000	216,000
工場事務部費	従業員数						
修繕部費	修繕作業時間						
動力部費	機械運転時間						
製造部門費合計							

正解は次のようになります。

補助部門費配賦表

費目	配賦基準	合計	製造部門		補助部門		
			甲製造部門	乙製造部門	動力部	修繕部	工場事務部
部門費合計		3,600,000	1,080,000	1,440,000	540,000	324,000	216,000
工場事務部費	従業員数	↑ ↓	129,600	86,400	↑		
修繕部費	修繕作業時間		113,400	210,600			
動力部費	機械運転時間		243,000	297,000			
製造部門費合計		3,600,000	1,566,000	2,034,400			

ここには何も書きません。

ここをまずきちんと締切ります。

演習コーナー

問題23

1. 次の資料により、直接配賦法と相互配賦法の2通りの方法で次ページの補助部門費配賦表を作成しましょう。

補助部門費配賦表

費目	合計	製造部門		補助部門		
		第1製造部門	第2製造部門	動力部	修繕部	工場事務部
減価償却費	×××	省	略			
補助材料費	×××					
間接労務費	×××					
部門費合計	359,000	180,000	128,000	18,000	9,000	24,000

補助部門費の配賦基準

配賦基準	第1製造部門	第2製造部門	動力部	修繕部	工場事務部
従業員数	32人	28人	12人	8人	10人
機械運転時間	350時間	400時間	200時間	50時間	-
修繕金額	160,000円	140,000円	50,000円	20,000円	10,000円

- (注) 1. 補助部門費の配賦は適当な配賦基準によること。
2. 計算の途中で生じる端数は円位未満四捨五入すること。

メモ

演習コーナー

(1) 直接配賦法

補助部門費配賦表

費目	合計	製造部門		補助部門		
		第1製造部門	第2製造部門	動力部	修繕部	工場事務部
部門費合計						
工場事務部費						
修繕部費						
動力部費						
製造部門費合計						

(2) 相互配賦法

補助部門費配賦表

費目	合計	製造部門		補助部門		
		第1製造部門	第2製造部門	動力部	修繕部	工場事務部
部門費合計						
第1次配賦						
工場事務部費						
修繕部費						
動力部費						
第2次配賦						
製造部門費合計						

メモ